

バンコマイシンの負荷投与時における腎障害の検討-AUC600 のカットオフでの評価-

1. 研究の対象となる方

2021 年 8 月～2022 年 9 月の間に当院にてバンコマイシン（VCM）を投与し、薬物血中濃度測定をおこなった患者

2. 研究目的・方法

バンコマイシン（VCM）は、グラム陽性菌、特に MRSA に対して治療効果が良いとされる。一方、近年 AUC による腎障害が起こることが報告されており、その値は $600 \mu\text{g/mL} \cdot \text{hr}$ 以上とされる。また、VCM で治療開始する際、目的の濃度に早く到達するために負荷投与を行い、一時的に AUC が計算上 $600 \mu\text{g/mL} \cdot \text{hr}$ を超えることがある。今回、負荷投与時で AUC600 $\mu\text{g/mL} \cdot \text{hr}$ を超えた際の腎機能への影響について検討する。研究実施予定期間：研究承認日～2023 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者の性別、年齢、体重、VCM の治療歴、採血結果（VCM の濃度測定、血清クレアチニン値）等
尚、収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

山梨県立中央病院 薬剤部 遠藤 愛樹

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目 1 番 1 号 TEL：055-253-7111（代表）